

学年	2	科目 分類	工業力学	講義	H25前期	学習教育目 標	担当	宮内 太積
学科(1年は 7/15)	M		Mechanics	必修	1 単位	3		Miyauchi Tatsumi
概 要	力学は、電磁気学及び熱学とともに自然科学系学問の三大柱と呼ばれており、さらに機械系学科にとって将来の専門科目の基礎となる材料力学・流体力学及び熱力学などの基礎をなす学問である。この事実をしっかりと把握させる事を目的としているが、一方、今年度より学年を一学年下げたため、十分理解できるよう進度を遅くするなりして講義を進める。							
科目目標 (到達目標)	前期中間試験までは力、重心の求め方、前期末までは力積と運動量の求め方・摩擦・簡単な機械の求め方が理解できること							
教科書 器材等	青木弘・木谷晋著 工業力学 森北出版、演習問題プリント							
評価の基準と 方法	年 2 回の定期試験 (70%) 年数回の演習レポート (10%) 欠課・欠席状況及び授業態度 (20%) 60 点以上を合格とする。							
関連科目	物理 (1 年次) 数学(1年次)							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第 1回	×	導入・力	工業力学で使用する単位・絶対単位系・S I 単位系					
第 2回		力	力の定義・要素・表示・力の向きと大きさ					
第 3回		力のつりあい	二力のつりあい・合成・分解					
第 4回		力のつりあい	力のモーメント					
第 5回		力のつりあい	力の釣合の条件					
第 6回		重心	連結体・多数の物体の重心					
第 7回		重心	重心の計算・物体のすわり					
第 8回		前期中間試験						
第 9回		力積と運動量	力積と運動量・角運動量と力積のモーメント					
第10回		力積と運動量	衝突による運動量保存の法則					
第11回		仕事・動力	仕事・力のモーメントによる仕事					
第12回		仕事・動力	エネルギー保存の法則・動力					
第13回		摩擦	静止摩擦力と運動摩擦力					
第14回		簡単な機械	てこ・滑車・ねじ・効率					
第15回		まとめと総括	授業アンケート実施					
オフィスアワー	月・火曜日は16:00~17:00まで、木曜日は10:30までと16:30~17:00、金曜日は15:30から対応可能							
授業アンケート への対応								
備 考								
更新履歴	20130322 新規							